

平成16年6月

お客様各位

株式会社 陽進堂

使用上の注意事項改訂のお知らせ

起立性低血圧・血管性頭痛用剤 ヨウデルゴット

今般、自主改訂により、下記の通り使用上の注意事項を変更致しましたのでお知らせ申し上げます。(下線部が変更箇所です。)

今後のご使用に関しましては、下記内容をご参照下さいますようお願い申し上げます。

記

改 訂 内 容

【禁忌】の項の(7)を

(7) HIVプロテアーゼ阻害剤(リトナビル、ネルフィナビル、アンブレナビル、インジナビル、アタザナビル)、エファビレンツ、デラビルジン、マクロライド系抗生物質(エリスロマイシン、ジョサマイシン、クラリスロマイシン、ミデカマイシン、ロキシスロマイシン)、アゾール系抗真菌薬(イトラコナゾール、ミコナゾール、フルコナゾール)、5-HT_{1B/1D}受容体作動薬(スマトリプタン、ゾルミトリプタン、エレトリプタン、リザトリプタン)、麦角アルカロイド(エルゴタミン、エルゴメトリン、メチルエルゴメトリン)を投与中の患者(「相互作用」の項参照)

と変更する。

【相互作用】の【併用禁忌】の項を

(1) **併用禁忌**(併用しないこと)

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
HIVプロテアーゼ阻害剤 リトナビル(ノービア等) ネルフィナビル(ピラセプト) アンブレナビル(プローゼ) インジナビル(クリキシバン) <u>アタザナビル(レイアタツ)</u> エファビレンツ(ストックリン) デラビルジン(レスクリプター) マクロライド系抗生物質 エリスロマイシン(エリスロシン等) ジョサマイシン(ジョサマイシン等) クラリスロマイシン(クラリシッド等) <u>ミデカマイシン(メデマイシン等)</u> <u>ロキシスロマイシン(ルリッド)</u> アゾール系抗真菌薬 イトラコナゾール(イトリゾール) ミコナゾール(フロリード等) フルコナゾール(ジフルカン等)	本剤の血中濃度が上昇し、血管攣縮等の重篤な副作用を起こすおそれがある。	CYP3A4に対する競合的阻害により本剤の代謝が阻害される。
5-HT _{1B/1D} 受容体作動薬 スマトリプタン(イミグラン) ゾルミトリプタン(ゾーミグ) エレトリプタン(レルパックス) <u>リザトリプタン(マクサルト)</u> 麦角アルカロイド エルゴタミン(カフェルゴット等) エルゴメトリン(エルゴメトリン) メチルエルゴメトリン(メテルギン等)	血圧上昇又は血管攣縮が増強されるおそれがある。なお、5-HT _{1B/1D} 受容体作動薬と本剤を前後して投与する場合は24時間以上の間隔をあけて投与すること。	薬理的相加作用により、相互に作用(血管収縮作用)を増強させる。

と変更する。

なお、他の項は、現行のとおりとする。

〈参考〉

企業報告

DSU No.130 (2004年7月)掲載予定

以 上